



TX守谷駅徒歩圏に質の高い複合市街地を形成

～守谷市松並土地区画整理事業（組合施行）～

●事業概要

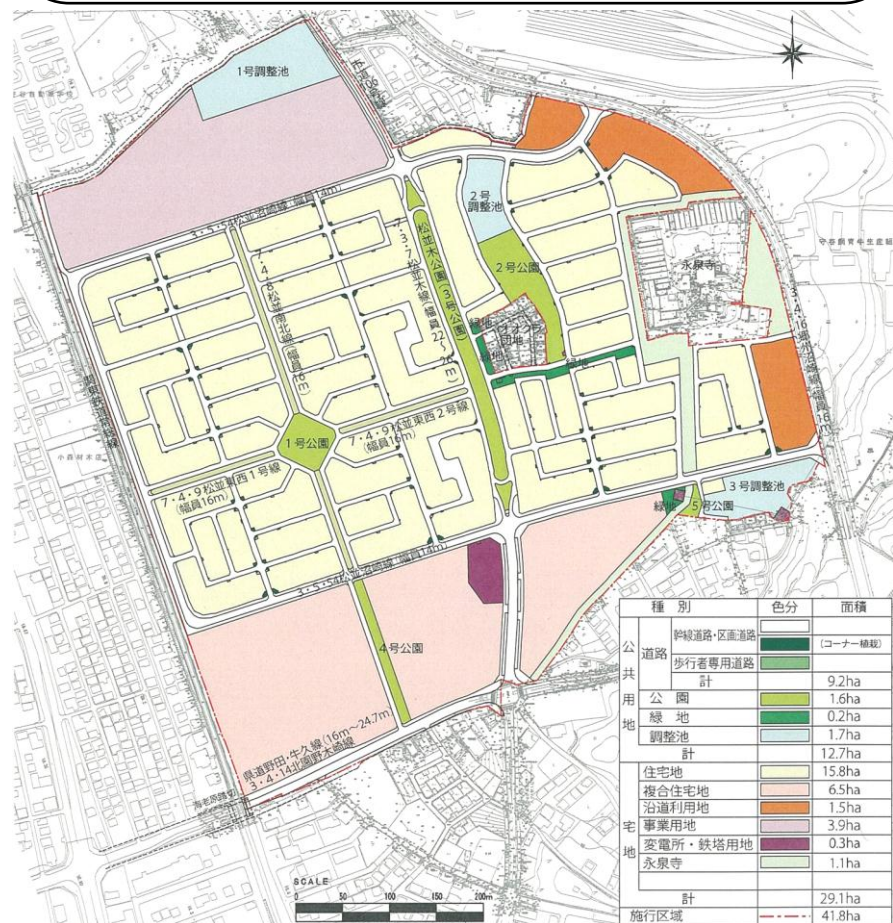
- ・地権者数：68名（平成26年6月現在）
- ・施行期間：平成23～28年度（予定）
- ・総事業費：約155億円（予定）
- ・施行面積：41.8ha
- ・平均減歩率：約49%
- ・地区内計画人口：5,000人

●整備効果

- ◇つくばエクスプレスと関東鉄道常総線が交差する守谷駅から約600～1,300mと交通利便性の高い当地区に、質の高い複合市街地を形成。
- ◇電線地中化により、災害に強く、景観にも配慮したまちづくりを推進。
- ◇市民の念願である松並木の保全に主眼をおき、環境に配慮した「新しい街」として整備。

●公共施設の整備概要

- ◇都市計画道路
 - ・北園野木崎線（県道 野田牛久線）の拡幅整備：W=16～24m
 - ・都市計画道路の新設（5路線）
 - 松並沼崎線：L=1,720m，松並木線：L=560m
 - 松並南北線：L=420m，松並東西1号線：L=138m
 - 松並東西2号線 L=140m
- ◇公園緑地：A=1.7ha



電線地中化による、災害に強く、景観にも配慮した質の高いまちづくり。各戸の発電電力を売電可能とするインフラも整備。



守谷市の歴史的資産である松並木を活かした松並木線。道路中央部は公園。